

「令和6年度宮城県アセアン等ビジネスアドバイザー業務」受託候補先への選定について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、宮城県が実施する「令和6年度宮城県アセアン等ビジネスアドバイザー業務」（以下、「本事業」といいます。）の受託候補者として選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後も地方自治体等と連携した海外ビジネス支援を通じ、お客さまならびに地域経済の持続的な発展と、地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

【本事業の概要】

名 称	令和6年度宮城県アセアン等ビジネスアドバイザー業務
目 的	宮城県では、東日本大震災後、中国・韓国等での本県産品への輸入規制が続く中、新たな市場として平成27年度から5年間ベトナムにおいて販路開拓等を行う県内企業を支援してきました。令和2年度以降は、ベトナム市場に加え、マレーシア・インドネシア・シンガポール等、適宜対象国の見直しをしてきたところであり、令和6年度は対象国・地域を、インドネシア・マレーシア・シンガポール・ベトナム・台湾及び香港とし、必要な個別支援を講じることで、販路開拓や現地進出等の促進を図るものです。
受託期間	契約締結日（注）から令和7年3月17日（月）まで

注. 今後、宮城県と契約締結にかかる協議を開始いたします。契約締結後にあらためてお知らせいたします。

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上

